

くみあいたより

JAなんぽろ



JAなんぽろホームページアドレス <http://www.ja-nanporo.or.jp>



南幌町農業協同組合

春作業に向けて相談会開催

3月4日（火）、5日（水）の2日間、JA3階大会議室で令和7年度施肥設計相談会を開催しました。

相談会では、空知農業改良普及センター空知南西部支所とJA資材課技師らが相談員となり、水稲・畑作・蔬菜の3ブースに分かれ、令和7年産農作物の施肥についてJA資材課に持ち込みいただいた、土壌分析の診断結果をもとに個別相談を受けました。各ブースでは、水田活用直接支払交付金制度の見直しが見直され、どのように施肥設計を組み立てるかや近年の肥料高騰の影響から、いかにコストを削減していくかなど、真剣に相談していました。

2日間の開催で、多くの組合員さんにご来場いただき盛況のうちに相談会は終了しました。



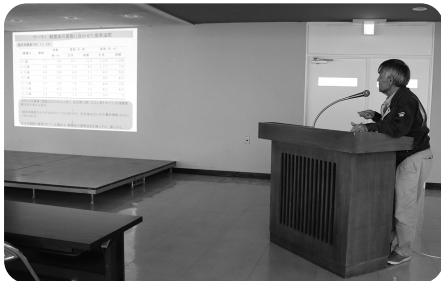
栽培技術講習会を開催

3月10日（月）、JA3階大会議室で南幌町米麦改良協会主催の栽培技術講習会が行われました。

今回の講習会では、講師として空知農業改良普及センター空知南西部支所大山専門普及指導員と植松専門普及指導員、JA資材課長船技師に講習を行っていただきました。

講習会は3部構成として、水稻編、畑作編、JA情報提供編で分けられており、それぞれ基本的な栽培技術の情報から、昨年のデータに基づいた最新の情報まで、大変有益な講習内容でした。

当日は多くの組合員が出席し、春作業前に充実した講習会を行うことができました。



学習田の成果を発表

3月10日（月）、南幌小学校にて、小学5年生による、学習田活動を通して学んだ事を発表する稲作学習・感謝の集いが行われました。感謝の集いには、学習田の圃場管理者である織田さん（鶴城）、空知農業改良普及センターの大山専門普及指導員、青年部部長の若杉さん（栄進）、南幌町産業振興課職員とJA農業振興課職員が招待されました。

5年生の児童全員が各々パワーポイントを活用して学習成果を発表してくれました。「農家さんの大変さを知ることができた」「鎌で稲を刈るのが楽しかった」「今後はお米を一粒残さず食べるようにしたい」といった感想をもらい、一年を通して様々なことを学んでくれた大変良い活動であったと思いました。最後には、お礼の気持ちを込めて合唱のプレゼントまでいただきました。これからの南幌町を担う児童達の成長が楽しみです。



安全運転で銀賞受賞

3月10日（月）、当JAは優良安全運転事業所として銀賞を受賞し、表彰が行われました。

この賞は、自動車安全運転センターが実施している優秀安全運転事業所表彰制度により受賞したもので、各事業所が運転記録証明書を活用し、安全運転、交通事故防止に努め、交通事故・交通違反の件数が一定の要件以下であった事業所を表彰する制度です。

今回の受賞は、職員一人一人が日々の交通安全を意識した運転について心がけている結果です。
当JAでは今後も安全運転を徹底し、無事故無違反を目指して参ります。



営業時間の変更について

4月1日（火）より営業時間が下記の通りとなりますのでお知らせします。

期間 4月1日（火）～10月31日（金）

		平 日	土 曜 [※]
本 部 事 務 所		8:30～17:00	休 業
野 菜 関 連 施 設		8:30～17:00	
JAバンク ・共済窓口	(貯金窓口)	9:00～15:00	休 業
	(融資窓口)	9:00～15:00	
	(共済窓口)	9:00～17:00	
	※11:30～12:30の間、全ての窓口業務を休止		
J A バ ン ク A T M		9:00～18:00	休 業
エ ー コ ー プ A T M		9:00～18:00	9:00～17:00
推 進 本 部		8:30～17:00	休 業

※本部事務所は 土曜日・日曜日・祝日休業。

JAバンク窓口及び本所ATMは土曜日・日曜日・祝日休業。

エーコープATMは日曜日・祝日休業。

※野菜関連施設については土曜日、日曜日、祝日も時期により稼働している場合があります。

（野菜等集出荷センター011-378-0539）

	平日、土曜・日曜（祝日を含む）
グリーンセンター	8:30～17:00
本 部 給 油 所	7:30～19:00
エーコープなんぽろ店	9:30～19:00

※グリーンセンターは、10月31日（金）棚卸のためお休みさせていただきます。

長船技師による営農情報！

★令和6年の南幌町の「土」はこうなっている



今月は農作業も本格化し水稻育苗ハウスの設置や播種作業等で忙しい毎日かと思います。
令和6年に実施した土壌分析結果で特徴的な項目を抜粋したのが下のグラフです。

1 土壌分析点数の内訳

年度	水田苗床	水田	畑作	野菜	園芸ハウス	合計
令和6年	5	345	376	31	15	772
比率%	1.0	44.7	48.7	4.0	1.9	100

※本年分析点数内訳 資材課分析172点、農業振興課外部委託分析600点

2 土壌分析結果概要

○水稻育苗床

- ・pHは基準値以下のハウスが少なくなり改善効果が出ています。
- ・リン酸、加里が過剰なので土壌分析処方箋に基づき、単肥配合を推奨します。

○水稻本田

- ・ケイ酸は全町的に改善されていますが、10mg/100g以下のほ場が22%を占めます。
- ・ケイ酸は耐倒伏性、病害虫抵抗性、不稔実米を減少させる効果があり、稲が最も吸収する養分のため毎年補給することが重要です。
- ・リン酸は過剰傾向なので土壌分析処方箋に基づいた施肥銘柄を推奨します。

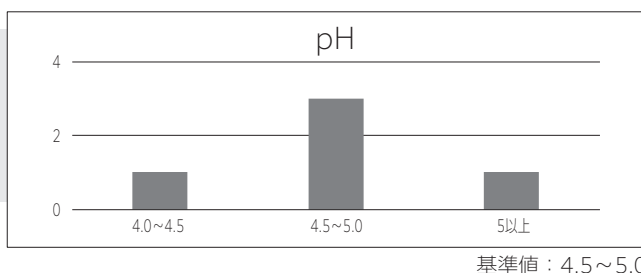
○畑作

- ・分析点数の8%がpH5以下の圃場です。土壌分析結果に基づき石灰質資材を投入し改善します。
- ・リン酸と加里は過剰ほ場が見られ土壌分析結果に基づき施肥銘柄を選定します。

3 土壌分析結果

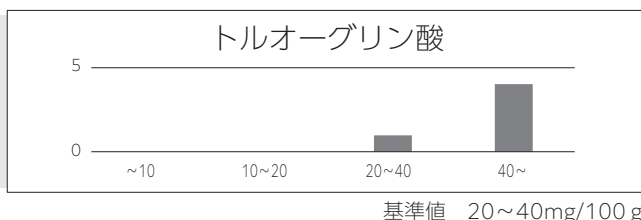
○水田苗床pH

- ・分析点数5点
- ・pH基準値 4.5～5.0
- ・pHは基準値以下が25%を占めます。



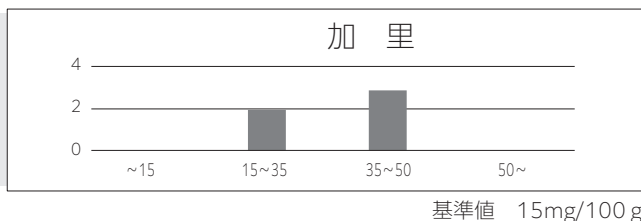
○水田苗床リン酸(トルオーグリン酸)

- ・分析点数5点
- ・リン酸基準値 20～40mg/100g
- ・リン酸は過剰傾向になっています。



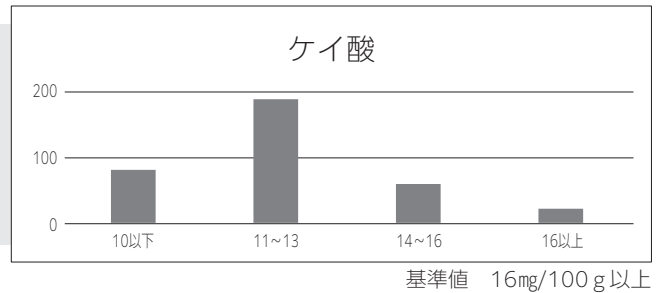
○水田苗床加里

- ・分析点数5点
- ・加里基準値 15mg/100g以下
- ・加里は過剰傾向になっています。



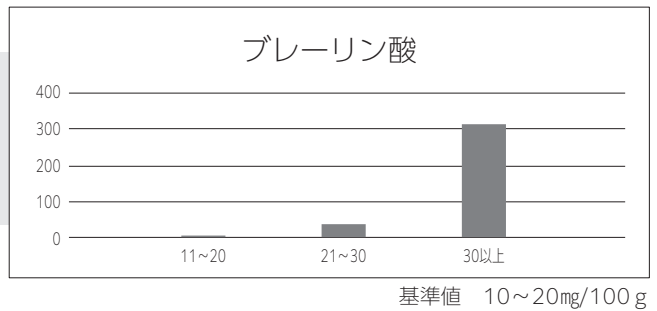
○水田本田(可給態ケイ酸)

- ・分析点数345点
- ・ケイ酸基準値 16mg/100g以上
- ・この数年で全町的には改善されていますがケイ酸10mg/100g以下の本田が22%を占めます。



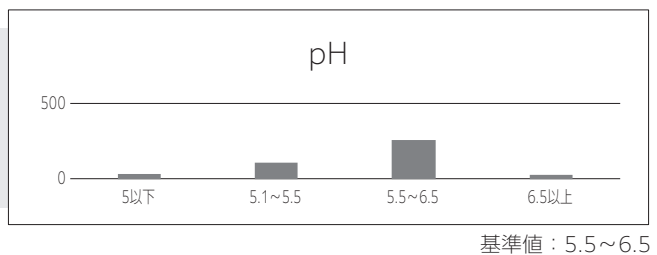
○水田本田(ブレイリン酸)

- ・分析点数345点
- ・ブレイリン酸基準値 10~20mg/100g
- ・分析圃場の98%がリン酸過剰です。



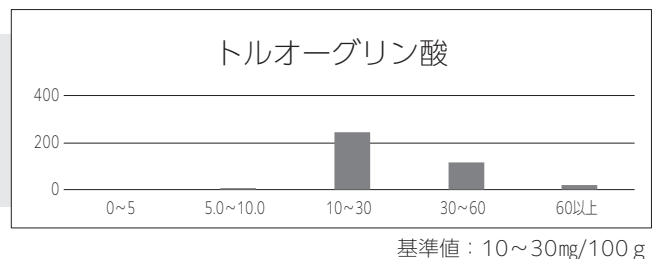
○畑作pH

- ・分析点数407点
- ・pH基準値 5.5~6.5
- ・pHは基準値以下のほ場が33%を占めそのうちPH5以下のほ場が7%占めます。



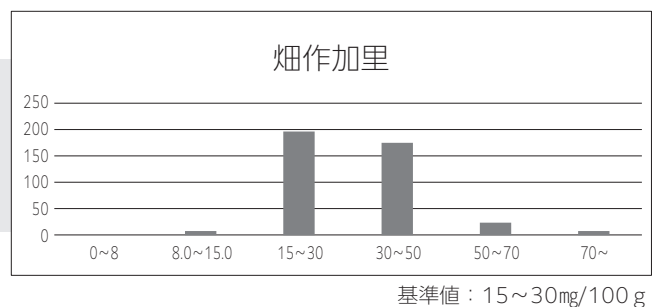
○畑作リン酸(トルオーグリン酸)

- ・分析点数407点
- ・リン酸基準値 10~30mg/100g
- ・リン酸過剰のほ場が34%占めます。



○畑作加里

- ・分析点数407点
- ・加里酸基準値 15~30mg/100g
- ・加里過剰のほ場が50%占めます。



・JAでは土壌分析結果に基づき圃場ごとに処方箋を作成し施肥銘柄、施用量、金額を示しています。土壌分析結果を活用し生産性向上と低コスト生産を目指しましょう。

フレッシュシユミズ交流会を開催

2月26日(水)、南幌町あいくる調理室でフレッシュシユミズ交流会を開催しました。

昼食に、南幌町産の野菜とお米を使用した「spice curry COMODO」さんのスパイスカレーをいただきながら、近況報告や来年度の活動についてなど、話し合いました。

昼食後には、株式会社丸夕田中青果より田中美智子氏をお招きし、カットフルーツ講習会を行いました。フルーツで器を作り、ハート型など様々な形にカットしたフルーツを豪華に盛り付け、自分だけのオリジナル作品を完成させることができました。エコープ等で購入できるフルーツを使用し、想像よりも手軽に、短時間で完成させることができました。「自宅でも作ってみたい」との声が多数聞かれました。

今回の講習会を基に、今

後やってみようこと・視察に行ってみよう場所等も見つかり、とても有意義な交流会となりました。



JAグループ北海道の農政活動強化に向けて

第7回「業界を代表する候補者を選ぶことの重要性」について

農政活動の柱の一つが、生産現場の声を代弁し、国や行政に積極的な働きかけをしてくれる議員を政治の場に送り出し、支えていくことです。そのため、JAグループにとって最も重要なのが「参議院選挙比例代表」です。

重要な当選順位

参議院選挙の比例代表には、様々な業界や団体が代表候補を送り出し、いかに多くの票数を獲得し、当選順位を上げるかということにどの団体も惜しみなく努力しています。これは、高い順位で当選した候補者は、党内での発言力が増し、政策実現に近づくことができるからです。

過去の参議院選挙(比例代表)

2019年の自民党の比例代表の得票数順位を見てみると、第1位は郵政グループで60万票獲得しており、JAグループは約21万票でした。結果、郵政グループは悲願だった「貯金預入限度額の拡大」を実現しています。一方、JAグループの得票数は2022年の選挙の際には18万票まで減少してしまい、このままでは私たちJAグループの声、要望を実現することが困難になる危機的状況に陥ることになります。

問われる組織力

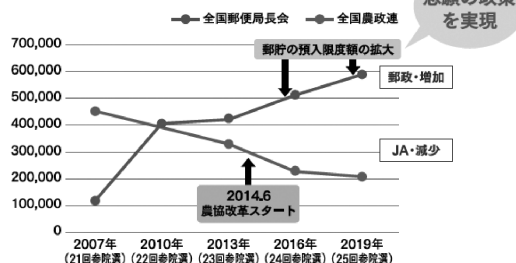
このように選挙の結果、業界や団体ごとの得票数が分かります。市町村別にも得票数が公表されます。この得票数によって我々JAグループの力が測られることになります。つまり、参議院選挙(比例代表)は、我が国の農業、JAグループのための組織選挙であります。

組織力の結集を!

多くの得票数を得て高い順位で当選した候補者は、政府・与党内での発言力が増し、政策の実現可能性が高まります。過去の参議院選挙(比例代表)での危機感を踏まえ、改めて組織選挙の意義を共有の上、候補者の認知度を高め、組織力の結集による運動を徹底することが大切です。

【JAグループ北海道の農政活動強化に向けて】と題し、農政活動や参議院選挙の仕組みなどを、来年まで連載いたします。次回(最終回)は、「JAグループの代表議員がなぜ必要なのか」について報告します。

郵政グループとJAグループ得票数の推移



自民党 全国比例区 得票数順位(2019年)

団体・業界	得票数	議員名
1. 郵政	60万票	柘植芳文
2. (漫画など)	54万票	山田太郎
4. 防衛関係	24万票	佐藤正久
5. 建設	23万票	佐藤信秋
7. JA	21万票	山田俊男

※2022年 18万票 藤木しんや



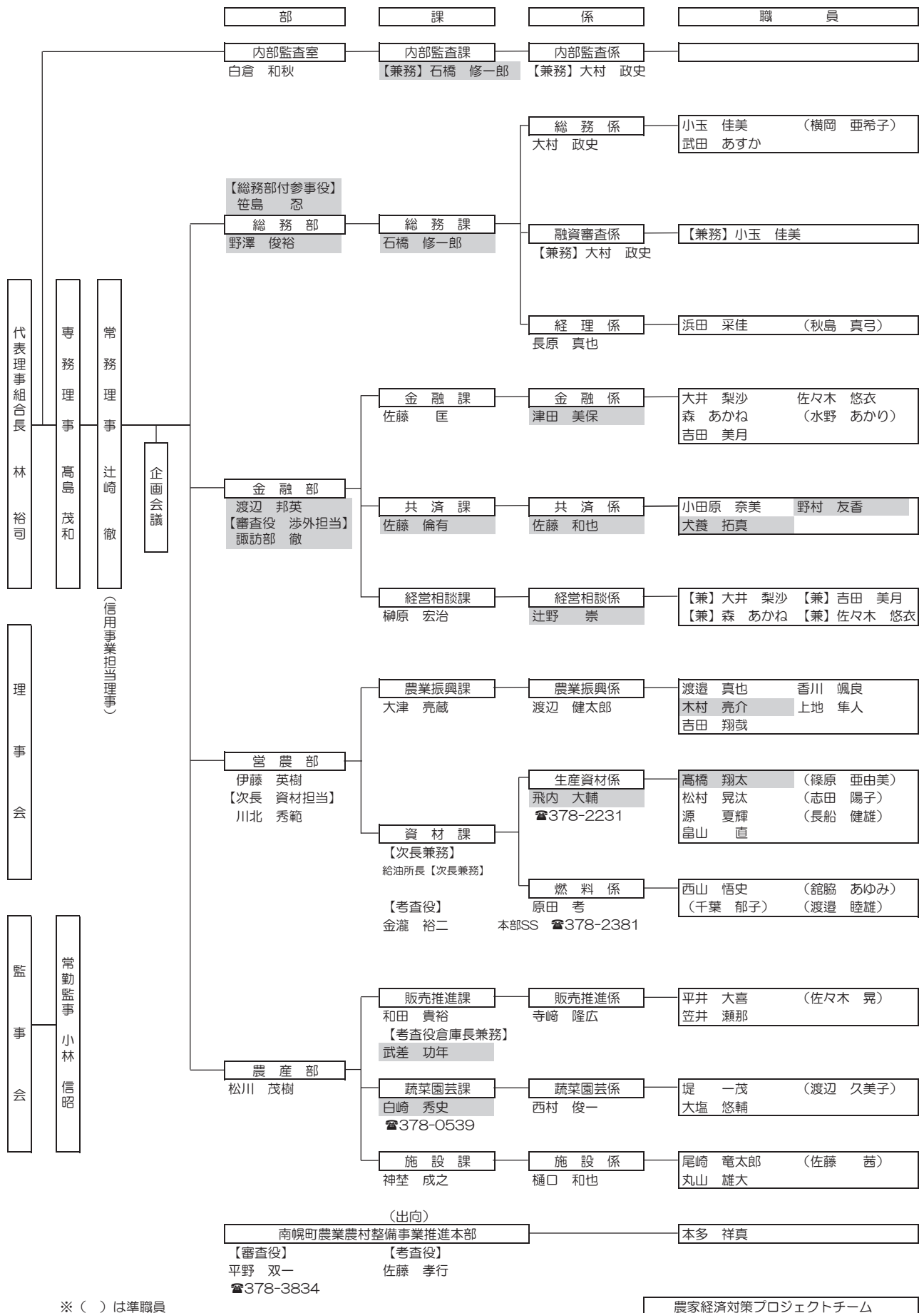
東野ひでき公式
LINEアカウントへの
登録はこちらから



東野ひでき北海道後援会

南幌町農業協同組合 業務機構図

令和7年3月1日現在



※ () は準職員

理事会報告

3月12日

3月定例理事会で審議された主な内容について、
次のとおり報告申し上げます。

【監査講評】

1. 決算自治監査

【議案】

1. 令和6年度事業報告、貸借対照表、損益計算書および注記表の承認について
 2. 役員の選任について
 3. 定款の一部変更について
 4. 信用事業規程の一部変更について
 5. 第77回通常総会提出議案（総会参考書類）の追加について
 6. 役員退職慰労金の支給について
 7. 総合農協監督指針の改正に伴う「3つの方針」への対応について
 8. 総会議決権行使書面の取扱いについて
 9. 不良債権の処理方針について
 10. 行政庁に提出する業務報告書について
 11. 大口貸付について
 12. 固定資産の取得について
 13. 出資金の減口について
- ### 【協議事項】
1. 食料安全保障の強化と持続可能な北海道農業の確立に関する組織討議について
 2. 食料安全保障の強化と持続可能な米および水田農業の確立に関する組織討議について

3. 食料安全保障の強化と持続可能な畑作農業の確立に関する組織討議について

【報告事項】

1. 第2回営農振興組合長会議の開催について
2. 令和7年度春の経営懇談会の開催内容について
3. JAグリーンセンターの土日・祝日営業について
4. 令和6年度委託調製大豆概算金支払および仮渡金返還について
5. 令和6年度委託調製なたね精算および仮渡金返還について
6. 令和6年度てん菜本精算および仮渡金返還について
7. 南幌町米麦改良協会JA出荷および良質米麦出荷表彰について
8. 2月末農産物の保管状況について
9. 2月期JAローンの貸付について
10. 会計監査人の決算監査における監査報告書について
11. 内部監査の実施報告について
12. 人事について
13. 2月末財務状況について

表紙の紹介

◎今月号は、融雪剤散布圃場を空から撮った様子を表紙にしました。



編集後記

4月に入ってもまだまだ寒い日が続いておりますので、体調には十分気を付けてください。と言いつつ先日しっかり体調を崩した上地でございませう。そんな私も4月で入協して1年を迎えました。1年の早さを感じるとともに、いつの間にか先輩になっている事実にびっくり仰天です。

職員人事異動

人事異動は左記の通りです。

定年退職（3月31日付）

▽平野 双一

（旧部署…南幌町農業農村整備事業推進本部）

私達のJA

令和7年2月末日現在

組合員 2,603名
（前年同期比 ▲35名）

正組合員 408名
（前年同期比 ▲19名）

准組合員 2,195名
（前年同期比 ▲16名）

正組合員戸数 257戸
（前年同期比 ▲12戸）

発行 南幌町農業協同組合 〒069-0293 空知郡南幌町栄町1丁目4番7号
TEL 011-378-2221(代表)、011-378-2274(直通) FAX 011-378-0846 発行日 令和7年4月1日
ホームページ <http://www.ja-nanporo.or.jp> メールアドレス koho@ja-nanporo.or.jp

企画・編集 営農部農業振興課 印刷 ㈱トリムシステム